

砂川市の予算と主な事業

圖財政係Tel 54-2121

令和3年度予算額

総額 351億 3,647万円
(前年度比 7.3%減)

一般会計 131億 1,000万円
(前年度比 17.1%減)

特別会計
(国民健康保険・介護保険・後期高齢者医療)
46億 7,800万円
(前年度比 同率)

企業会計 (下水道事業・病院事業)
173億 4,847万円
(前年度比 0.3%減)

※前年度比は令和2年度当初予算の数値との比較です。

令和3年度の砂川市の予算は、歳入の根幹である市税収入において、新型コロナウイルス感染症の拡大による経済状況の悪化や固定資産税の評価替えの影響により3年ぶりに20億円を割り込む状況となったことです。地方交付税においては、普通交付税の地域・デジタル社会推進費や会計年度任用職員制度の平年度化による期末手当など新たな財政需要に対応する経費が盛り込まれることにより増額が見込まれ、堅調な「ふるさと応援寄附金」収入など財源の確保も図られたことにより、厳しい経済状況を踏まえた中、財政の健全化にも配慮したうえで予算編成を行ったところです。

また、令和3年度は本市のまちづくりの指針となる砂川市第7期総合計画にかかる新たな10年間の初年度であり、この計画に掲げるめざす都市像である「自然に笑顔があふれ明るい未来をひらくまち」の実現に向け、引き続き子育て支援や教育環境の充実、定住対策の促進、若年者就労支援、高齢者支援などに注力するとともに、まちなかの賑わい創出に向け駅前地区整備の基本設計に着手するなど、誰もが住みやすく、いつまでも安心して暮らすことのできるまちづくりを着実に進めるべく予算編成を行いました。一般会計は市役所新庁舎完成に伴う事業費減により前年度より17.1%減の131億1000万円となり、これに特別会計および企業会計を合わせた予算総額は、前年度より7.3%減の351億3647万円となったところです。

I 健やかに安心して暮らせるやさしいまち

子どもの健やかな成長をみんなで見守るとともに、ライフステージに応じた適切な保健・医療・福祉・介護サービスの提供と、健康づくりや疾病予防の充実に努めます。

◆結婚新生活支援事業

新規に婚姻した世帯を対象に、結婚に伴う経済的負担の軽減を図るため、住宅取得費用または住宅賃借費用、引越し費用の一部を助成することで、新生活を支援する。

◆新生児聴覚検査事業

聴覚障がい の早期発見、早期療養を図るため、新生児聴覚検査を受けた場合の初回検査費用の一部を公費負担する。

◆子育て世代包括支援センター事業

妊娠時から子育て期にわたる切れ目ない支援を行う「子育て世代包括支援センター」(母子健康包括支援センター)を開設し、子育て相談窓口としての事業を実施する。

◆地域生活支援拠点事業

障がい者の重度化・高齢化や「親亡き後」に備え、障がい者が地域で安心して生活できる体制を構築することを目的に、居住支援のための地域生活支援拠点を近隣市町との連携により整備する。

◆若年者生活習慣病予防健診事業

早期からの生活習慣病予防への関心を高め、生活習慣病の発症予防・重症化予防につなげるため、中等度・高度肥満の割合が全国・全道と比較して高い小学5年生および職場などで受診機会

のない20歳から39歳までの被扶養者を対象に、健診および保健指導を実施する。

II 安全でやすらぎのあるまち

環境保全の取り組みを促進するとともに、エネルギーの有効利用を図ります。また、交通安全・防犯対策や消防・救急体制の充実を図るほか、自然災害の未然防止対策の推進を図ります。

◆住宅用太陽光発電システム導入費補助金

令和3年度より、電気事業者へ売電せず全て自家消費する場合も対象とする。

◆南5号川護岸改修事業

◆大規模盛土造成地調査事業

III 豊かな心と学ば力を育むまち

学びのための環境整備を進めるとともに、地域と連携して子どもたちの成長を支え、豊かな心や学ば力を育む教育の充実を図ります。また、芸術文化活動やスポーツ・レクリエーション活動の充実を図ります。

◆学力向上対策事業

- 標準学力検査
- 放課後学習サポート
- 英語検定料補助(新規)

◆学校運営協議会運営・活動事業

「社会に開かれた教育課程」を目指すため、砂川小学校および砂川中学校において実施していた学校運営協議会を、令和3年度より市内全小中学校におい

て実施する。

◆小中学校整備事業

- 中央小学校・プールろ過機改修工事
- 空知太小学校児童玄関改修工事
- 北光小学校電話システム改修工事
- 豊沼小学校・中央小学校・プール上屋シート購入
- 砂川小学校・豊沼小学校・空知太小学校楽器購入
- 砂川中学校屋体遠赤外線放射暖房機改修工事
- 砂川中学校・石山中学校楽器購入

◆GIGAスクールサポーター配置事業

学校のICT化を支援するため、教員への端末・学習支援ソフトの操作説明やメンテナンスなどの支援を行う。

◆市立小中学校適正規模・適正配置検討事業

総合体育館トレーニング機器整備事業
総合体育館に競技能力の強化や健康・体力の増進につながる各種機器を配備したトレーニングルームを設置するため、機器を購入する。

◆地域おこし協力隊経費（健康増進事業）

トレーニング機器を利用した健康・体力づくりを主眼とした事業の実施や各種イベントなどを通し、地域の健康増進を推進する。

IV 活力にあふれ 賑わいのあるまち

各種基盤整備や経営安定に向けた取り組み、起業への支援、企業誘致を推進するほか、地域ブランドを確立し、地域経済の活性化に向けた取り組みを進めます。

また、多彩な資源を活かした観光振興を図ります。

◆東豊沼地区農業用排水路改善事業

農業用排水路のルート変更をするともに、排水断面の改修により災害に強い農業を実現するほか、住宅地への浸水被害を低減させる。

◆農業経営体支援補助金

国の補助事業を受けることが困難な個人経営の農業者が経営規模の拡大などを行ううえで必要な機械を導入するにあたり、購入経費の一部を補助する。

◆保証融資利子補給交付金（緊急対策分）

新型コロナウイルス感染症の拡大により経営に影響を受けている事業者に対し、金融面での支援を実施する。また、借入事業者の負担軽減を図るため、元金償還の据え置き期間の設定および融資額別償還期限の設定を撤廃する。

◆商業街路灯無電柱化工事費補助金

中小企業の活性化に向けてさまざまな関係者によって地域ブランドを作っていくため、そのチームおよび中心となる人材を育成する。

◆地域ブランド構築事業

市内企業の魅力発信を行うとともに、「砂川市雇用創出協議会」が主体となつて事業の企画・運営に関わり若者のキャリアデザインを推進することで、働き方改革を行い、生産性の向上や雇用創出を図り、地元での就職につながる環境づくりを推進する。

◆若年者就労支援事業

駅前地区に賑わいと新たな活力を生み出すことを目的として、砂川駅前地区

◆駅前地区整備事業

整備基本計画に基づき、施設整備に向け基本設計を実施するとともに、現地の地質調査や測量調査を実施する。

V 自然と調和した 快適で住みよいまち

道路・橋梁の整備や公共交通機関の維持確保に取り組みます。また、良質な住環境の形成に向けた取り組みを進めるとともに、水道水の安定供給や下水道施設の整備などに努めます。

◆道路橋梁整備事業

○黄金通り改良舗装工事、ほか9件

◆道路橋梁修繕事業

○北電橋修繕工事、ほか3件

◆J R 砂川駅設備改善事業

令和3年度は、駅東口の整備に係る基礎調査および資料の作成などを実施し、引き続きJ R 北海道との交渉を行うとともに、ホーム待合室の維持管理を行う。

◆ハートフル住まいる推進事業

令和3年度より、永く住まいる住宅改修補助金の対象を不動産登記後1年以上の場合に内装仕上げ材取り替え工事および設備機器設置工事を新たに対象とするほか、永く住まいる住宅改修補助金および耐震改修工事の補助上限額を引き上げる。

◆公営住宅長寿命化型改善事業

○北光団地屋根・外壁改善工事
○宮川中央団地物置屋根改修工事
○公営住宅等長寿命化計画策定委託

◆住み替え支援事業

令和3年度より、市内の医療機関などに勤務する医療・介護従事者に対し、市内への移住・定住を促進するための新たな補助制度を追加する。

市内への移住・定住を促進するための新たな補助制度を追加する。

◆下水道整備事業

○石狩川6号幹線管渠改築工事、ほか2件

◆オアシスパークふれあい広場駐車場整備事業

オアシスパークふれあい広場に公園利用者のための駐車場を整備し、さらなる利用促進を図る。

VI 明日へつなぐ 協働と支え合いのまち

市民・地域・行政の信頼関係を築くとともに、地域コミュニティを育みます。また、多様化する市民ニーズに柔軟に対応できるよう、情報通信技術の活用などにより、市民サービスの向上を図ります。

◆SNS情報発信事業

公式LINEアカウントを継続して登録してもらうために、利用者が求める情報のみを選択できるセグメント配信やキーワード検索機能などを付加し、市政情報発信を行う。

◆窓口キャッシュレス化事業

市民生活課や総合体育館・海洋センターの窓口収納業務に、電子マネーで支払いができるキャッシュレス決済を導入する。

◆庁舎建設事業

新庁舎は令和3年3月末に完成し、5月に移転する予定だが、令和3年度は引き続き電気設備関連工事、木製建具工事およびネットワーク配線工事などを実施する。また、移転後は旧庁舎解体工事を6月から実施する。